

環



ルをつくり、たいへん好評だと聞いています。このように、年間を通して利用できる施設も必要ではないでしょうか。

学校週休5日制に万全を

学校週休5日制を成功させるためには、教育現場と家庭の連携がなによりも大切です。

今からこの体制のあり方等を十分に検討し、住民PRにも万全を期すべきだと思います。

自然とのバランスも考えて

格好の釣場として親しまれている栗山川。しかし、最近では川が整備されたためか、魚の住む場所が少なくなり釣り場が減っています。

栗山川の整備は、私たちの生活を守るうえで大切なことですが、自然とバランスのとれた環境整備を、考えていただきたい。

憩いと親しみのある道路

交通戦争といわれている現在の社会では、交通事故により、多くの尊い命が失われています。

私たちの身近なところでも見通しの悪い交差点や、曲がりくねった危険なところがあり事故が起きています。

幹線道路の整備は、これからのまちづくりに欠くことのできない重要なことですが、こ

のような危険なところの整備も早くお願いしたい。

また、これからはジョギングなどのできる、憩いと親しみのある道路整備も大切だと思います。

海洋センターの祝日利用

海洋センター等は、町民の余暇時間の活用に充てるべきものであり、祝日に休んでしまおうのはおかしい。

管理はアルバイトでもできるのだから、もっと利用する町民の立場を考慮して運営していただきたい。

身近な問題も大切

国道沿いによく花や樹が植えられているところがありますが、草におおわれその場所には、空き缶などのゴミが捨てられています。

このほか、農政や文化行政などといった分野にもさまざまな意見が出されました。

そして最後に、町側から今日の意見や要望について、今後の行政に反映させていきたいとのあいさつがあり、盛会のうちには終了しました。

いま町では、坂田池の公園やスポーツ広場の整備など、大きな事業が着々と進行しているようですが、このような身近な問題も大切だと思います。

まちづくりに若いエネルギーを

これからのまちづくりには、若い人の考え方や意見を取り入れることが大切だと思いますので、このような会や町の行事などには、積極的に参加させていきたいと思えます。

そして、住民と行政が一体となり、まちづくりに取り組むことよって、他に誇れる町になるのではないのでしょうか。